国空用第17号
平成22年4月16日

社団法人　日本航空機操縦士協会
会　長　　萩尾　裕康　殿

国土交通省航空局管制保安部
運用課長　台木　一成

４０６ＭＨｚの航空機用救命無線機（ＥＬＴ）の登録について

平素は、航空行政にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

当課は、航空機の捜索救難に関する業務を担当していますが、今般、標記について要領を定めましたので、運航者等への周知をよろしくお願いいたします。

本件は、国際民間航空条約第１０附属書の規定に基づくものですが、第１２附属書に規定する航空機の捜索救難に役立つものであることをご理解の上、ご協力をお願いします。

なお、本件については、平成22年5月6日発行の航空情報サーキュラー（ＡＩＣ）で周知する予定であることを申し添えます。

国 空 用 第 17 号
平成 22 年 4 月 16 日

４０６ＭＨｚの航空機用救命無線機（ＥＬＴ）のデータ登録要領

国土交通省航空局管制保安部運用課長

遭難時に航空機用救命無線機（ＥＬＴ）から発射される４０６ＭＨｚ信号は、コスパス・サーサットシステム（※）により受信されると、捜索救難機関に伝達され、遭難地点の特定に利用されている。この４０６ＭＨｚ信号には航空機を識別するためにＩＣＡＯが定めた情報が含まれている。

捜索救難活動を迅速かつ的確に行うため、ＩＣＡＯは Annex10, Vol.Ⅲ, PARTⅡ,Chapter5 "EMERGENCY LOCATOR TRANSMITTER(ELT) FOR SEARCH and RESCUE" に必要事項を定めている。そのうち 5.1.8 項における「４０６ＭＨｚＥＬＴレジスター」の作成は海上保安庁により行われているため、航空機の使用者はその使用する航空機について、第１項から第３項に従い必要なデータを提出しレジスターに登録することが必要となる。

航空機に関するこのレジスターは海上保安庁から航空局（捜索救難調整本部：羽田）に送付され管理される。このデータは遭難航空機の迅速な捜索救難に役立つものである。

（※）コスパス・サーサットシステム・・・ELT 等の 406MHz 遭難標識から発信される遭難警報と位置情報を迅速に捜索救助機関へ提供するための衛星システム。我が国においては、衛星からの情報は、海上保安庁に設置されたＭＣＣ（Mission Control Center）に入り、航空局に伝達される。

１．対象となる航空機

４０６ＭＨｚのＥＬＴを搭載する日本国籍の航空機

２．手続

航空機使用者は、下記（１）～（３）に掲げる場合に、総務省から無線局免許を受けた後、速やかに第３項に掲げる提出先に別添の登録フォーム（和文または英文）に記入の上、電子メール、郵送またはＦＡＸによりデータを提出して登録を受けること。（ただし、本通達を知る以前に既に提出している場合を除く。）

（１）ＥＬＴを新設した場合
（２）登録している情報に変更があった場合
（３）ＥＬＴを撤去した場合

３．提出先

海上保安庁警備救難部管理課運用司令センター

JAMCC 衛星情報解析運用官

〒100-8918

東京都千代田区霞ヶ関 2-1-3

電話: 03-3591-6106

Fax : 03-3591-6107

E-mail: jamcc@kaiho.mlit.go.jp

４．問い合わせ窓口

国土交通省航空局管制保安部運用課

電話: 03-5253-8751

FAX :03-5253-1664

日本国籍航空機用
406MHz ELT (PLB) 登録フォーム

登録の目的　[ ] 新　設　　[ ] 撤　去　　[ ] コーディング変更　[ ] 所有者変更

航空機

航空機の型式 (ICAO 略語使用) :

常駐場所 :

航空機の識別

航空機の国籍記号及び登録記号 :　J A

航空機に指定された 24 ビットアドレス (16 進形式):

航空機運航機関 ICAO 三文字略号 +運航機関毎の通し番号 :

航空機の運航者

航空会社 / 氏名(個人の場合) :

住　所 :

電　話 :

Fax　:

E-mail:

24 時間対応窓口

連絡先 :

電　話 :

Fax　:

E-mail:

ELT(PLB)の型式

製造業者 :

型　　式 :

コーディング情報

(次のいずれか一つに○をし、ビーコンシリアルナンバーの場合は、その番号を記入して下さい。)

プロトコル: [ ] 航空機の国籍記号及び登録記号

[ ] 航空機に指定された 24 ビットアドレス

[ ] 航空機運航機関 ICAO 三文字略号+ 運航機関毎の通し番号

[ ] ビーコンシリアルナンバー

識別番号 (15HEX) :

プログラマーの詳細 ;

業者名 / 航空会社名 _____

日付 :　　年　　月　　日

署名 (航空機の運航者) _____

日付 :　　年　　月　　日

署名 (プログラマー) _____

登録フォームは、E-mail 又は FAX で次の宛先まで送付願います。

海上保安庁警備救難部管理課運用司令センター　JAMCC 衛星情報解析運用官

住　所 : 東京都千代田区霞ヶ関２－１－３

E-mail : jamcc@kaiho.mlit.go.jp , Fax : 03-3591-6107, 電話: 03-3591-6106

JAPAN

406MHz ELT (PLB) REGISTRATION FORM

Purpose [ ] Installation [ ] Removal [ ] Re-coding [ ] New owner

Aircraft

Type of aircraft(use ICAO abbreviation):

Home airport:

Aircraft identification

Aircraft registration marking(Tail Number(T/N)) : | J | A | | | | |

ICAO Aircraft 24 bit address (hexadecimal format): | | | | | | |

Aircraft Operator Designator(AOD) + Serial Number : | | | | | | | |

Aircraft operator

Airline / name(if private):

Address:

Phone (with country code):

Fax (with country code):

E-mail:

24 hours contact

Contact name:

Phone (with country code):

Fax (with country code):

E-mail:

Type of ELT(PLB)

Manufacturer:

Name of model:

Coding information

Protocol:

[ ]T/N [ ]ICAO [ ]AOD [ ] Beacon Serial Number | | | | | | | |

Identification code(15HEX): | | | | | | | | | | | | | | | |

Programmer details ;

Name of distributor / dealer / airline _____

Date : / /

Signed(Aircraft operator) _____

Date : / /

Signed(Programmer) _____

Please fill this form and send by e-mail or fax to :

JAMCC, Japan Coast Guard

E-mail : jamcc@kaiho.mlit.go.jp , Fax : +81-3-3591-6107, Phone: +81-3-3591-6106

Mailing Address: 2-1-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8989, Japan